

# 環境フォーラム2016

# コラボして創る豊中の未来

豊中の未来はどうなっているのでしょうか。どんな未来になったら良いと思いますか？  
そのために私たちができることは何でしょうか。  
地域の団体や行政ができることは何でしょうか。  
みんなで“コラボ”すれば、1+1+1は3より大きくなるかもしれません。  
これからの豊中について、みんなで一緒に考えてみましょう！



参加費無料

申込み不要

日時 平成28年(2016年) 9月3日(土) 13:30~16:00

場所 **サンパティオホール**  
(豊中市庄内西町3-1-5 サンパティオ3階)

受付 当日会場

定員 100人(※一時保育はありません)

進行 永橋 爲介さん(立命館大学産業社会学部教授)



## プログラム

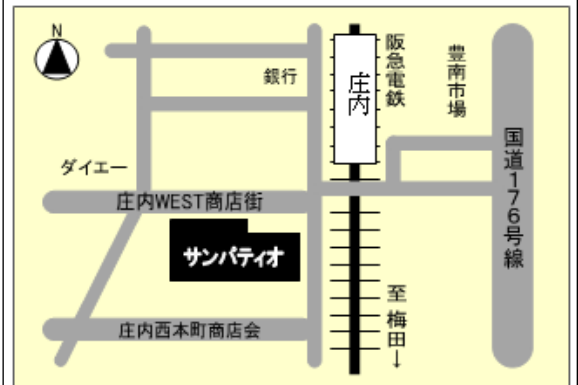
(1) 13:40 ↓ 14:30	<b>みんなで旗上げアンケート</b> 「とよなかの環境(中間報告)」の紹介と市民の活動を紹介し、番号札を使った旗上げアンケートを行います。 ・豊中市環境部環境政策課 ・NPO 法人とよなか市民環境会議アジェンダ 21
(2) 14:30 ↓ 15:00	<b>庄内で活動する団体の発表</b> ・しょうないREK 副代表 増森 兆さん ・しょうないガダバ 代表 小池 繁子さん
(3) 15:10 ↓ 15:55	<b>参加型パネルディスカッション</b> (1)・(2)の4団体で意見交換を行います。 パネラーへのお題を会場の参加者も一緒に考える、参加型のパネルディスカッションです。

## 会場へのアクセス

### サンパティオホール

豊中市庄内西町3-1-5  
サンパティオ3階

●阪急電鉄「庄内駅」西口すぐ



問合せ NPO 法人とよなか市民環境会議アジェンダ 21  
TEL 06-6844-8611 FAX 06-6844-8668  
E-mail jimukyoku@toyonaka-agenda21.jp



## 開催の趣旨

今年環境フォーラムは、庄内地域で活動する2団体の活動紹介や参加型のパネルディスカッションにより、いろいろなテーマに関わる諸団体が「コラボ」して、豊中の未来をどのように創っていくことができるかを考えます。

環境・社会・経済のありようが多様化する中で、環境問題も貧困・健康・次世代・人権・雇用・再配分といった多くのテーマとつなげて考える必要があります。持続可能なまち豊中の望ましい未来について、一緒に考えるひとときにしましょう！

なお、今回は行政計画である「豊中市環境基本計画」と、地球環境を守る市民・事業者の行動計画である「豊中アジェンダ21」を新たに策定しなおす市民ワークショップを兼ねています。当日、みなさんからいただいた意見や思いを計画に盛り込んでいきます。

## 団体の紹介



### しょうないREK

市と市民が協働して庄内地域の環境・共生・活性化等の課題に取り組んでいます。庄内図書館を拠点として、本のリサイクル活動や庄内地域での様々な活動を通じて地域情報の収集・発信を継続的に行い、庄内地域が今まで以上に住みやすい活気ある楽しい町になるように地域の皆さんと共に活動していきます。



### しょうないガダバ

庄内で一軒家を借り受け、若者を中心とした多世代、多文化なくひと・もの・こと>の集積拠点です。20~30代の若者がガダバでの事業の中心を担う実行委員会のメンバーとして活躍しています。ひとり親、外国人家庭の子どものための「わにまーる放課後塾」や、学校へ行くことや家にいることがつらい子どもたちのための「まちの保健室」などいろいろな事業を実施、計画中です。



### とよなか市民環境会議アジェンダ21

持続可能な地域をめざして、地球環境を守る市民の行動計画「豊中アジェンダ21」を推進しています。生活・自然・事業・交通の4つの部会、竹炭・企画屋本舗・花と緑のネットワーク・地球温暖化対策の4つのプロジェクトにわかれて、市民が中心となって活動しています。その他に、市民環境展の開催や、eMIRAIE 環境交流センターの運営（指定管理者）を行っています。



### 豊中市環境部環境政策課

豊中市の環境施策のうち、「環境基本計画」の推進、地球温暖化対策、eMIRAIE 環境交流センターの運営、公害関連の取組みを行っている部署です。今回は、環境報告書「とよなかの環境・中間報告」に基づき、豊中の環境の現状を紹介します。

主催 豊中市

企画・実施  
(指定管理者)

共催 とよなか市民環境会議

NPO 法人とよなか市民環境会議アジェンダ21

※環境フォーラム2016は、「豊中市立環境交流センター指定管理事業」として実施します。

